

2021年度 医療経営管理学科 教育課程の編成・実施の方針の検証

登録状況

学年	登録数	登録率
20HM*	72	83.7%
21HM	60	69.8%
20HM	23	26.7%
19HM	18	22.5%
18HM	48	60.0%

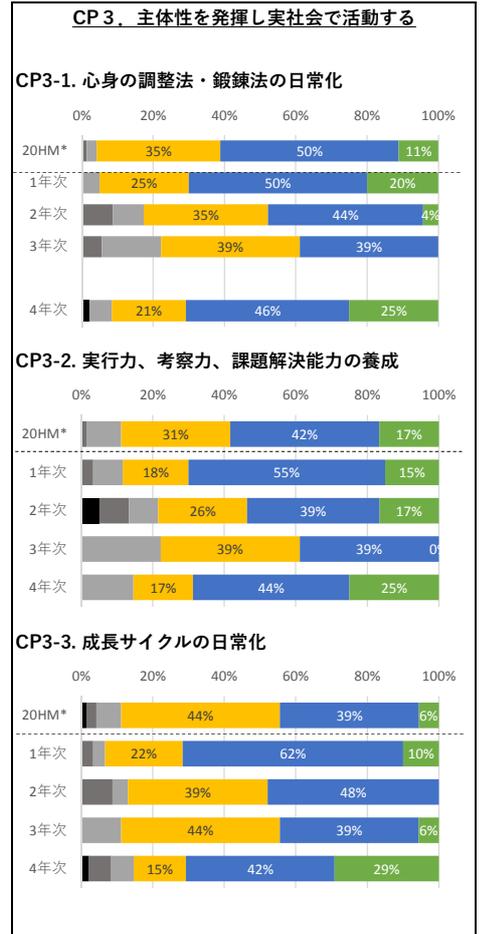
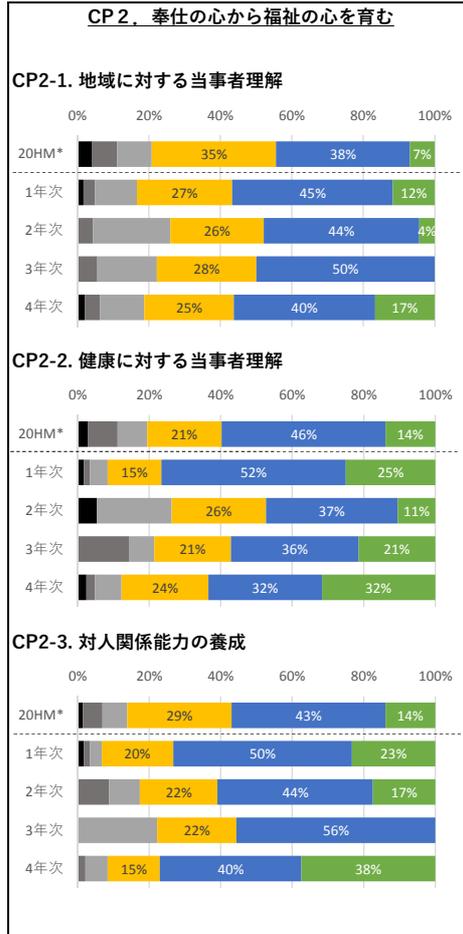
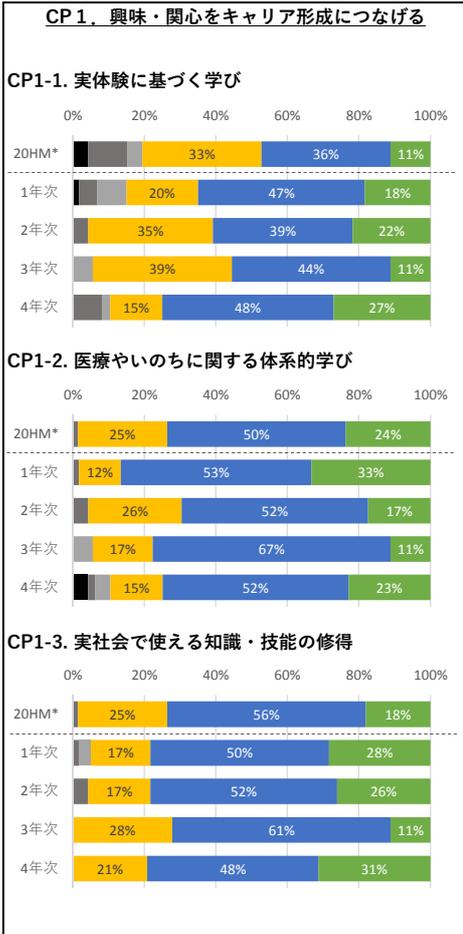
20HM\*は昨年度の1年次のデータ

平均値

	1年次	2年次	3年次	4年次
実体験に基づく学び	4.60	4.74	4.61	4.83
医療やいのちに関する体系的学び	5.17	4.78	4.83	4.77
実社会で使える知識・技能の修得	5.00	4.96	4.83	5.10
地域に対する当事者理解	4.45	4.22	4.22	4.46
健康に対する当事者理解	4.88	4.43	4.56	5.02
対人関係能力の養成	4.85	4.52	4.33	5.04
心身の調整法・鍛錬法の日常化	4.85	4.26	4.11	4.83
実行力、考察力、課題解決能力の養成	4.70	4.48	4.17	4.79
成長サイクルの日常化	4.72	4.26	4.39	4.75

凡例

- 1:全くそう思わない
- 2:そう思わない
- 3:あまりそう思わない
- 4:ややそう思う
- 5:そう思う
- 6:非常にそう思う



2021年4月～2022年2月までにマイステップに登録されたデータを集計（比較データとして過去のデータも提示）

8割程度の学生が、教育課程の編成・実施の方針に沿った学びを意識し、享受していることが示された。

一方で、以下の課題も明らかになったため、新年度に向けて対策を講じていく。

- ①「実体験に基づく学び」については、1年次では機会が少ないため、2割程度の学生が否定的な回答  
⇒新年度から1年次のフィールドワークや病院見学などの体験活動を実施
- ②2・3年次では「地域や健康に対する当事者理解」、「対人関係能力」、「実行力、考察力、課題解決能力」について2割程度の学生が否定的な回答  
⇒授業形態の変更や各種課外活動の制限が影響している可能性。就業体験等への参加を促す
- ③「心身の調整法の日常化」の評価が低い学生が2・3年次で多い傾向  
⇒各ゼミで学生の心身状態を確認する
- ④昨年の1年次と比べると、全般的に改善  
⇒引き続き、感染拡大防止対策を講じた上での対面授業の再開や同時双方向授業の活用を進めていく